



近畿税理士会中京支部会報

発行所

近畿税理士会中京支部

京都市中京区富小路通

二条上ル鍛冶屋町379

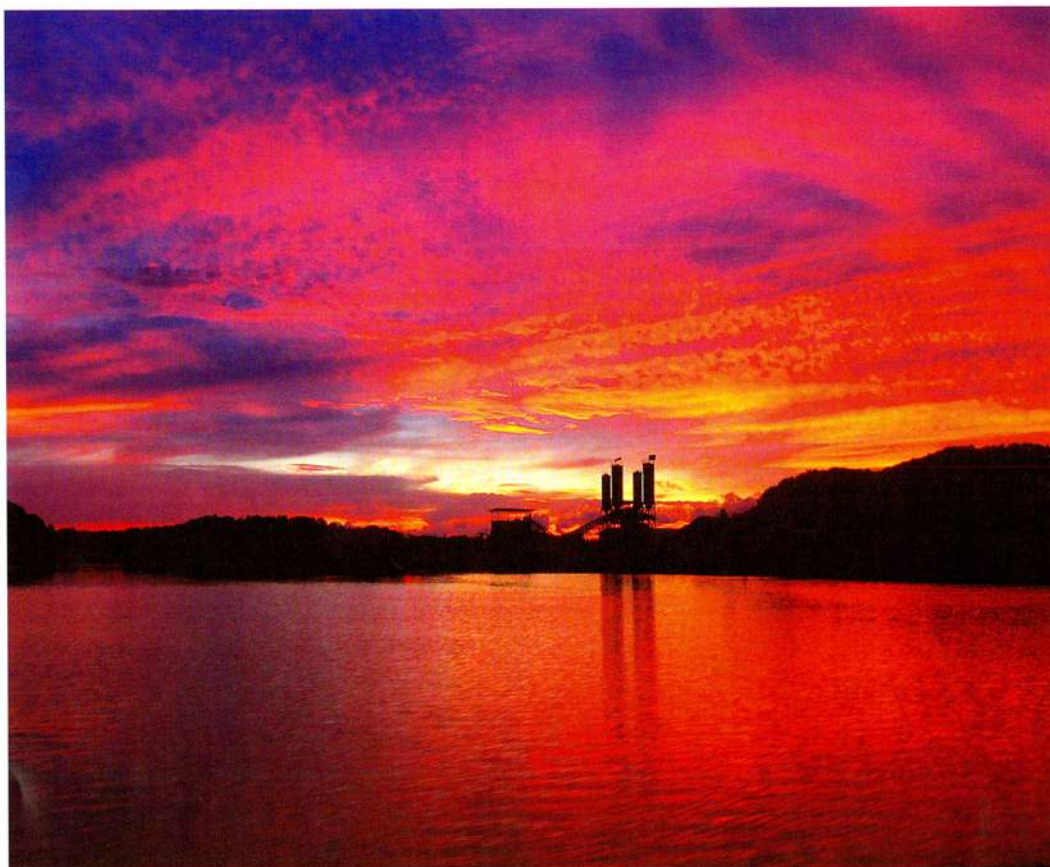
電話 (075) 221-0152

<http://www2.kinzei.or.jp/~nakagyou>

発行人 河原林温朗

編集人 小林由香

Bon Voyage



黄昏 ～ブルネイにて～

撮影 辻 高史 会員





## 第32回中京支部定期総会開催

平成24年6月8日（金）午後4時、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階平安の間」において、近畿税理士会中京支部第32回定期総会を開催した。

高島良彦総務担当副支部長が司会者となり、まず平成23年度中に逝去された会員に対し黙祷を捧げた後、久徳健治副支部長が開会を告げ、来賓の出席に謝意を表明した。

その後、司会者から、中京税務署天野貞祐署長、近畿税理士会久保田純一郎常務理事、京都税理士協同組合平澤政治理事長、中京税務署松山佳弘副署長、中京税務署内田行俊総務課長、中京税務署管理運営第一部門前田差西里統括官、中京税務署徴収部門竹内豊次統括官、中京税務署個人課税第一部門児美川哲也統括官、中京税務署資産課税部門吉田精吾統括官の9氏が紹介された。



続いて、河原林温朗支部長の挨拶に入り、来賓及び会員の出席に謝意を表した後、税理士を取り巻く諸般の情勢及び各委員会活動を中心として報告を行った。

続いて司会者は支部規約第37条第8項に基づく議決権数の報告を行い、会員総数354名、本人出席数102名、委任状出席数170名、合計出席数272名となり、支部規約第38条の定足数を満たしており、本総会は有効に成立していることを告げた。

引き続き、議長の選出に入り、支部規約第43条に基づく選出方法を司会者に一任することに全員が合意し、司会者は林佳弘会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は、就任挨拶の後、議事進行の方法について説明をし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は大塚俊宏、平松多鶴両会員を指名し、両氏はこれを承諾して、議案の審議に入った。

### 第1号議案 平成23年度事業報告書及び決算書類（収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を求め、要点説明によることのできた了承を得て、寺石光宏総務・綱紀監察委員長、植松昌司研修委員長、南博光税務支援対策委員長、岡松聡厚生委員長、小林由香広報委員長、鹿嶽真理子情報化対策委員長、田尻泰子総務委員が議案書に基づいて説明をなし、続いて支部監事を代表して坂部浩支部監事の監査報告の後、質疑に入った。

その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手多数をもってこれを承認可決した。

### 第2号議案 平成24年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を求め、寺石総務委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った。

その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手多数をもってこれを承認可決した。

以上で全議案を議了したので、議長はその旨を述べ、議事進行に対する協力を謝して議長席を退席し、司会者は、議事の進捗に謝意を表した。

続いて、来賓の中京税務署天野貞祐署長、京都税理士協同組合平澤政治理事長から夫々祝辞を拝受し、また東京税理士会四谷支部飯盛俊昌支部長、大同生命保険株式会社喜田哲弘代表取締役からの祝電が披露され、午後5時45分永田幹人副支部長が閉会を宣した。

引き続き、会員懇親会が、別室にて来賓や中京税務署幹部の方々の出席を得て、和やかに行われ、大いに盛り上がった。



## 第30回中京税政連定期大会開催

平成24年6月8日（金）午後3時30分、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階平安の間」において、近畿税理士政治連盟中京支部第30回定期大会を開催した。



坂部浩幹事長が司会者となり、開会を告げ、続いて河原林温朗支部長の挨拶に入り、会員の出席に謝意を表し、会務執行に関する諸般の情勢を中心とした報告を行った。

続いて、議長の選出に入り、選出方法を司会者たる坂部幹事長に一任することに全員が合意し、司会者は林佳弘会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は議決方法の説明をなし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は木村恭子、今津菜穂美両会員を指名し、両氏はこれを承諾した。続いて議長は議案の審議に入った。



- 第1号議案 平成23年度運動経過報告承認の件
- 第2号議案 平成23年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 平成24年度運動方針（案）承認の件
- 第4号議案 その他（年間収支報告書及び財産目録）

議長は、各号議案について河原林支部長に説明を求め、河原林支部長は議案書に基づいて説明をなし、拍手による採決に入ったところ、賛成多数をもってこれを承認可決した。

以上で全議案を議了したので議長はその旨を述べ、議事進行に対する協力を謝して議長席を退席した。

司会者は会員と議長の労に謝意を表明したあと、午後3時50分閉会を宣した。

### 税理士としての綱紀肅正に努めましょう

1. 業務処理簿（法第41条・法第48条の16）を作成しましょう。
2. 税務代理権限証書（法第30条）を提出しましょう。
3. 支部会費の納入はお忘れなく。
4. 税理士証票提示を励行しましょう。
5. 会員章（バッジ）の着用を励行しましょう。



## 支部長からのご挨拶



支部長  
河原林 温 朗

暑さ厳しい日々が続いておりますが、会員皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素から支部の会務運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、去る6月8日開催の中京支部第32回定期総会には多くの会員先生方のご出席を賜り、温かいご理解とご協力のもと上程全議案を原案通りご承認を賜りましたことを重ねてお礼申し上げますとともに、2年目になります執行部にたくさんのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

総会の開催に際し、中京税務署長天野貞祐様はじめ署幹部の皆様、近畿税理士会常務理事久保田純一郎様並びに京都税理士協同組合理事長平澤政治様のご臨席をいただきご丁寧なご祝辞を賜り心からお礼を申し上げます。

私達役員一同は、今回承認されました事業計画に基づき会員の皆様のご期待に応えるべく誠心誠意会務運営に努めますので、何とぞよろしく願い申し上げます。とは言え、支部会員の皆様のご協力なくして支部会務は到底なし得ることはできません。支部行事への積極的なご参加など今までにも増してなお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

7月23日には中京税務署定期異動後最初の行事として、新しく着任されました署長吉田修嗣様はじめ署幹部の皆様と支部会員との意見交換会を開催させていただきましたところ、多くの会員の皆様にご参加を賜りました。お陰様で活気ある意見交換会となりました。

さて、本年の2月23日に「税理士制度70周年」を迎えた私たちの制度ではありますが、法改正、ITの進歩による業務環境の劇的変化、社会貢献施策の多様化、懲戒事案の増加等、業界を取り巻く環境は大きく変化し、厳しい状況におかれています。これら変化に対応できるよう税制改正を含めた研修等、税理士の資質の向上施策は研修時間の担保とともにその内容の充実を図っていきたいと考えています。この号が発行される頃には、法改正に関する日税連・国税庁・財務省主税局による勉強会の「論点整理メモ」が発表されていると思います。国民のための、信頼性が高い税理士制度を実現する法改正に向かうことを願うところでございます。

我が国の経済は、昨年の中東大震災以降たいへん厳しい環境にあり、為替問題・雇用問題・電力問題・社会保障と税の一体改革、とりわけ消費増税問題など、私達の関与先である中小企業者を不安にさせております。中小企業者の良き相談相手として、私達の職能を活かすことによりこの変動期に対応しなければなりません。

支部会務としましては、組織対応を始めた租税教育施策については、申告納税制度の維持と税理士制度への理解促進という意味からも、中長期的な計画をしっかりと策定しながら進めていきたいと考えています。

また、税理士用電子証明書の有効期限が平成25年3月31日と迫る中、本年の9月下旬から新しい電子証明書の発行手続きが開始されます。手続きの詳細につきましては、研修会の開催を予定しています。電子申告未利用の先生にはこれを機会にご利用のご検討をお願い申し上げます。

さらには、書面添付制度の普及や成年後見制度の普及など、対応しなければならないことが多々ありますが、ひとつずつ着実に実施していきたいと考えていますので、宜しくお願い致します。

結びにあたり、時節柄、皆様にはお身体を十分にご自愛のうえ、ご事業のますますのご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。



## 四谷支部からのご挨拶



東京税理士会四谷支部  
支 部 長  
飯 盛 俊 昌

中京支部の皆様こんにちは。暑い日が続いておりますが、ますますご健勝のことと存じます。

昨年3月11日の東日本大震災から1年5ヶ月が過ぎた今でも多くの行方不明者がおられます。改めて、心よりお悔やみ、お見舞い申し上げ、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

貴支部におかれましては、第32回定期総会において承認された、平成24年度事業計画及び予算に基づいた会務執行が活発に行われていることでしょう。

四谷支部においても、去る6月21日の第64回定期総会において、全議案が承認されました。

昨年度は、復興元年と言われましたが、支部でも寄付金の募集や被災地からの避難者に対する税

務相談、特に2月には避難場所へ出向いての確定申告無料相談を行いました。6月初めには、四谷塾（同好会）主催で仙台へ研修に行き、石巻・女川地域の現地視察などを行い、自然災害の恐ろしさを実感するとともに、復興へ向けた人の力強さも感じてまいりました。

電子申告においては、利用促進の研修会などを実施し、推進活動にも力を注ぎました。去る5月17日には、国税局長よりe-Taxの利用促進に貢献した団体として感謝状をいただくことができました。

平成24年度は、執行部にとって二年目となりますが、支部事務所で毎週水曜日に行っている「税の相談室」を常設化し、税理士のPR活動をとおり、地域社会への貢献にも力を入れます。

会報誌「よつや」も創刊200号を迎えます。

中京支部の皆様と益々親交が深まり、両支部での合同研修・旅行等の企画実現を願い、次にお会いできることを楽しみにしております。

中京支部の益々のご発展と会員先生方のご事業のご発展とご健康をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

### 中京支部携帯メールマガジン 登録のお願い

多くの先生方にご登録いただきありがとうございます。今後は、緊急連絡網としての活用のほか、支部行事のお知らせ等で内容を充実させていく予定です。まだ登録いただいていない会員先生のご登録・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

右記のQRコードで簡単に登録できます。

①携帯電話のバーコードリーダーから右記のQRコードを読み取る。

（「カメラ」→「バーコードリーダー」→携帯のカメラを右記のQRコードにかざす）

②以下のメッセージが表示されますのでクリック（選択）して先生のお名前を記入して送信ください。

「中京支部携帯メール 簡単登録 [nakagyou@kinzei.or.jp](mailto:nakagyou@kinzei.or.jp)  
上記のアドレスにお名前を送信して頂くだけで登録完了です。

これをクリックすると  
メール作成画面がでます。



[www.kyozei.or.jp](http://www.kyozei.or.jp)

行事予定、各種講座・新刊図書のお申し込みをご案内しております。是非ご覧ください。  
出資金1万円（会費無料）で様々な特典が受けられます。詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

## 京都税理士協同組合

〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル上白山町258-2（京都税理士会館内）  
Tel 075-222-2311 Fax 075-222-2355



# 「自愛、慈愛、地愛」

～ 新署長インタビュー ～

中京税務署長

よし だ しゅう じ  
吉 田 修 嗣 氏

7月17日、この度の異動で中京税務署長に就任されました吉田修嗣氏にお話をお伺いしました。

就任早々でお忙しい時期にもかかわらず、気さくにインタビューに応じていただきました。

## ☆ 出身・生い立ち

署長の出身や生い立ちをお聞かせください。

署長 生まれは鹿児島市内です。今は九州新幹線が出来たことで随分と便利になりましたが、50数年前はSLの堅い座席に揺られて、窓を開けようものなら列車の煙が容赦なく車内に流れ込んで、周囲の方に白い目で睨まれたものです。

鹿児島は本州より南に位置するので暖かいように思われるかも知れませんが、子供の頃は雪だるまを作って遊んだ記憶があります。

それに、桜島から家の瓦屋根に降り注ぐ灰を降ろす業者さんがいて、これも火山の傍に暮らす副産物かもしれません。

ただ、たまに帰省すると桜島が迎えてくれ



ているような気持ちになりますが、新幹線で便利になった分、街の懐かしい風景が消えたように感じるのは、私だけでしょうか。

その故郷から大阪に来て早50年近くは関西暮らしです。

## ☆ 経歴

ご経歴や京都での勤務経験があればお願いします。

署長 父親の転勤で高校2年から2年間、三重県四日市市で過ごしたため税務大学校名古屋研修所で1年間卒業までを過ごし、直ぐに大阪局へ異動しました。東住吉税務署を皮切りに、西税務署、徴収部徴収課、同特別整理特官付、東淀川税務署、浪速税務署、吉野税務署、徴収部管理課、灘税務署、徴収部管理課、右京税務署、門真税務署、徴収部管理課、東大阪で副署長、調査第二部調査統括調査官、熊本局竹田で署長、徴収部訟務官室、同特別整理総括第二課を経て現在に至っています。税務の世界で大半を徴収関係で過ごしております。

京都勤務は、平成8年から3年間の右京署以来となりますが、どうぞよろしくお願いたします。

## ☆ 抱負

今回の就任にあたって、署長の抱負をお聞かせください。

署長 大分県の竹田という所で署長を経験した時





に、国債の償還財源として消費税は将来、必ず税率が20%になると言ってきましたが、欧州の様子は今まさに日本にもそうした対応を迫っているように感じられます。

一方、公務員の大幅な削減も進められておりますので、行政サービスの有効利用という観点から、納税者の皆様方には是非e-Taxのご利用をお願いしたいと思います。そのため、先生方からの引き続きのお力添えを賜りまして、適正な申告と期限内納税の一層の推進に努めてまいりたいと存じます。

また、職員には、人生を楽しむためにも健康を第一に、この一年間、各人が目標を掲げて伸び伸びと取り組んでくれることを願っております。

## ☆ 趣味・健康法

ご趣味や健康法があればご披露していただけますか。

署長 趣味は献血と自転車ですかね。

献血は年に4～5回させていただいております。これは、子供が幼い頃、手術の必要があって私以外に会社の同僚が協力してくださったのが縁です。自転車は、車の免許を持たない私が、大分県の山奥で移動の手段に購入したのがきっかけです。今も休日には家の周りをうろうろしています。

## ☆ 好きな言葉

署長のお好きな言葉をお聞かせ願えますでしょうか。

署長 私が住むマンションに、スナックのママを

されていた方がいらっしゃいます。管理組合の役員を一緒にしたことが縁で、妻とも何度か通いましたが、今は店を閉めて人生を大いにエンジョイされています。この方から、お客の対応という意味でしょうが、「見切り、割切り、思い切り」という人生訓を教えてくださいました。まさに人生くよくよせずに、相手に応じてはっきりと区切りをつけるこの言葉が、最近では感動したセリフでしょうか。私も、そうありたいと願っております。

## ☆ 中京支部会員へのメッセージ

最後に、中京支部会員へ何かメッセージがございましたらお願いします。

署長 この度、署長を拝命しました吉田です。紙面をお借りして着任のごあいさつをさせていただきます。京都のど真ん中に位置する中京税務署は、歴代、先生方には大変にお世話になっているとお聞きしております。税を取り巻く環境は、社会・経済のグローバル化、人口の高齢化などに伴い大きな転換期を迎えております。この変化に対して行政サービスは、どうあるべきなのか、納税者のニーズを知り尽くしておられる先生方にご意見をいただきながら微力ではありますが、取組んでいく所存であります。どうか、よろしく申し上げます。



本日はお忙しい中、私たちのインタビューに快く応じて下さりまして、誠にありがとうございます。

# 中京税務署幹部職員紹介



署長  
よし だ しゅう じ  
**吉 田 修 嗣**  
(局・徴収・特整2課長)



徴収統括官  
うめ むら とし え  
**梅 村 敏 江**  
(大淀・徴収統括官)



法人課税1連絡調整官  
さか もと えい いち  
**坂 本 英 一**  
(西・法人課税1上席)



副署長  
しの だ あつ し  
**篠 田 篤 司**  
(局・課一・統実官(国際))



個人課税1統括官  
こみ かわ てつ や  
**児美川 哲 也**  
(留任)



法人課税2統括官  
おお た ひろ ちき  
**太 田 博 之**  
(局・調二・調査2主査)



総務課長  
うち だ ゆき とし  
**内 田 行 俊**  
(留任)



個人課税2統括官  
かぎ やま たか し  
**影 山 貴 司**  
(留任)



法人課税3統括官  
なが た かず のり  
**永 田 和 徳**  
(留任)



管理運営1統括官  
しん たに ゆき こ  
**新 谷 由 紀 子**  
(大津・管理運営2統括官)



資産課税統括官  
よし だ せい ち  
**吉 田 精 吾**  
(留任)



法人課税4統括官  
よし だ よう いち  
**吉 田 洋 一**  
(大津・法人課税4統括官)



管理運営2統括官  
しば た しげ のり  
**柴 田 成 範**  
(須磨・管理運営2統括官)



法人課税1統括官  
おお た しん じ  
**大 田 信 二**  
(留任)







- 7月6日 支部連ボウリング大会参加  
(参加人数8名、うち応援2名)
- 7月9日 第3回厚生委員会開催
- 7月23日 署・支部意見交換会開催
- 7月25日 支部連合会、厚生・税対担当者会議  
参加(担当副支部長、委員長)

#### 《税務支援対策委員会》

- 1月16日 第5回税務支援対策委員会開催
- 1月19日 平成23年分所得税確定申告期における税務支援及び実施要領についての説明会開催
- 1月20日 平成23年分所得税確定申告期の税務支援及び相談についての中京小企業税務対策協議会に担当副支部長が出席
- 2～3月期  
平成23年分確定申告期における税務支援については、中京支部第32定期総会議案書に記載の通り、支部会員計196名を派遣(区民相談室・支部間応援派遣・税理士記念日特別相談会を含む)
- 3月1日 京都行政評価事務所主催の「一日合同行政相談所」への派遣要請を京都府支部連合会より受け、支部担当日2日間に支部会員2名派遣を決定(開催月:6月、9月)
- 3月19日 京都商工会議所主催の「税務専門相談事業」へ支部会員3名派遣を決定(開催期間:平成24年4月～25年3月)
- 3月27日 第6回税務支援対策委員会開催
- 4月20日 公益社団法人中京納税協会主催の平成23年度継続記帳指導、簿記教室、税務相談へ支部会員計5名派遣を決定(開催期間:平成24年6月～25年5月)
- 4月23日 近畿税理士会主催の支部税対担当者責任者会議に担当委員が出席
- 6月27日 中京税務署との平成24年度青色継続記帳指導等担当者会議に出席(派遣支部会員3名も出席)
- その他 京都税理士会館で開催される税務相談室の担当者割当てや指定税理士募集及び名簿整理の業務を随時実施。

#### 《広報委員会》

- 1月1日 「都大路」第65号発行
- 1月17日 第12回広報委員会開催  
支部会報『都大路』第65号についての反省および、第66号に向けての意見交換  
四谷支部との広報誌を通じた交流について検討  
近畿税理士界「新・支部の風景」の内容について意見交換
- 1月19日 支部会報投稿者に記念品贈呈
- 5月8日 第1回広報委員会開催  
「都大路」第66号につき掲載記事の検討及び担当者の決定
- 6月22日 第2回広報委員会開催  
「都大路」第66号につき収集状況の確認  
近畿税理士界「新・支部の風景」の内容について検討
- 7月5日 第3回広報委員会開催  
原稿の校正、割付、一部印刷依頼
- 7月12日 第4回広報委員会開催  
原稿の校正、割付、印刷依頼
- 7月17日 署長インタビュー実施
- 7月20日 第5回広報委員会開催  
初回校正
- 7月27日 第6回広報委員会開催  
最終校正
- 《情報化対策委員会》
- 1月4日 メールマガジンの発行 弔事連絡
- 1月11日 租税教室開催  
朱雀第七小学校6年生52名  
(講師・補助者5名)
- 1月25日 租税教室開催  
朱雀第二小学校6年生34名  
(講師・補助者8名)
- 1月27日 租税教室開催  
高倉小学校6年生86名  
(講師・補助者11名)
- 2月23日 租税教室開催  
朱雀第一小学校6年生86名  
(講師・補助者8名)
- 3月22日 本会支部情報化システム担当者会議に委員長が出席



- |        |  |            |   |
|--------|--|------------|---|
| ○4月16日 | 第1回租税教育小委員会開催  | ○7月5日      | 租税教室開催<br>朱雀第七小学校6年生39名<br>(講師・補助者8名)   |
| ○5月7日  | 第1回情報化対策委員会開催  | ○7月11日     | 第3回租税教育小委員会開催                           |
| ○5月17日 | 第2回租税教育小委員会開催<br>メールマガジンの発行<br>「平成23年度研修会受講実績提出の<br>お願い」 | ○7月19日・20日 | 租税教室開催<br>京都御池中学校8年生6クラス<br>(講師・補助者16名) |
| ○5月22日 | メールマガジンの発行<br>「支部総会出欠はがき返送のお願い」                          | ○7月24日     | 本会支部情報化システム担当者会議<br>に委員長が出席             |
| ○6月20日 | 第2回情報化対策委員会開催  |            |   |
| ○6月28日 | メールマガジンの発行<br>「贈与税が電子申告対応に！」                             |            |   |

## ●●●●● 支部連合会主催ソフトボール大会 ●●●●●

9月8日(土) 京都市立山城運動公園(太陽が丘)

白球を追って忘れかけていた青春時代を取り戻してみませんか?  
選手だけでなく、応援して頂ける方も募っております!!

## 支部親睦旅行

～魅惑の旅 アジアの世界都市 香港～/10月14日(日)～16日(火)の2泊3日

今年度の支部親睦旅行は、魅惑の地、香港に決定いたしました。

香港といえば、食事?お買い物?夜景?マカオ?数え挙げれば限りが無いほど楽しさ満載の観光都市ですよ!

今回も皆様のご期待に応えるべく100万ドルの夜景は勿論、ミシュラン星付きレストランでのお食事、さらにはどの世代の先生方にも楽しんで頂ける様、オプションツアーも多数ご用意いたします。

また、海外三日間ということで健康面にご不安がある先生方にも無理のない行程となる様配慮させていただきます。

現在、お一人でも多くの先生方にご参加して頂ける様、厚生委員会一丸となって内容を吟味しております。詳細は後日改めてご案内申し上げます。



## 都大路 あれこれ vol.3

支部会報「都大路」は今回の発行で66回目となります。

ん?夏冬年2回の発行で、第32回支部総会が終わったばかりなのにおかしい!と思った先生もおられました?

そうなんです。発行当初は6月・9月・翌年1月の年3回の発行だったんですが、昭和59年8月1日発行の第10号からは、現在のように1月1日と8月1日の年2回の発行となりました。

これで計算が合いましたね!



第10号  
(昭和59年8月1日発行)



## 《会員異動》 23.11.1~24.5.31

## ◎新入会

1. 森本 奈尾子 23. 11. 24  
中京区新町通四条上ル小結棚町426番地  
新町錦ビル302号  
岩浅公三税理士事務所 ☎221-0183
2. 八田 泰孝 23. 11. 24  
中京区新町通四条上ル小結棚町426番地  
新町錦ビル3階  
税理士法人エム・エイ・シー京都  
☎212-1181
3. 奥村 能丈 23. 12. 21  
中京区柳馬場二条上る6丁目274番地  
奥村能丈税理士事務所 ☎252-1011
4. 多胡 勘九郎 24. 2. 23  
中京区橋弁慶町234番地ゆたかビル8階  
税理士法人りたっくす ☎255-9990
5. 松下 和樹 24. 3. 22  
中京区丸太町通東洞院東入  
関東屋町671番地  
税理士法人久保田会計事務所  
☎222-1234
6. 中村 佳央 24. 3. 22  
中京区室町通六角下る鯉山町518番地  
ローレルコート室町1003号  
中村佳央税理士事務所 ☎253-2907
7. 樋上 永寿 24. 4. 26  
中京区三条通新町西入釜座町22番地  
ストークビル三条烏丸501号  
神緒美樹税理士事務所 ☎212-9123
8. 西谷 元希 24. 4. 26  
中京区六角通室町西入玉蔵町119番地1  
税理士法人明正マネジメント  
☎253-1250
9. 齊藤 究 24. 4. 26  
中京区小川通夷川上る下丸屋町455番地  
尾谷忠男税理士事務所 ☎211-6022
10. 塚本 康幸 24. 5. 24  
中京区三条通新町西入釜座町22  
ストークビル三条烏丸501号  
神緒美樹税理士事務所 ☎212-9123

## ◎転入

1. 佐々木 栄美子 24. 4. 3  
中京区夷川通車屋町東入  
少将井御旅町335番地2 亀権201号室  
佐々木栄美子税理士事務所 ☎708-5240
2. 勝平 定良 24. 5. 10  
中京区烏丸通三条上ル場之町599番地  
CUBEOIKE 4F  
税理士法人共生会計 京都事務所  
☎255-2233

## ◎事務所移転

1. 中道 滋 23. 12. 3  
中京区壬生馬場町32番地  
中道滋税理士事務所 ☎813-0035
2. 四方 宏治 24. 2. 2  
中京区新町通四条上ル小結棚町426番地  
新町錦ビル3階  
税理士法人エム・エイ・シー京都
3. 土橋 幹浩 24. 2. 21  
中京区西洞院通姉小路上る  
三坊西洞院町561 善ビル501号室  
土橋幹浩税理士事務所
4. 大川 雅司 24. 4. 10  
中京区河原町通竹屋町東入鉾田町288番地  
大川雅司税理士事務所

5. 大川 真司 24. 4. 10  
中京区河原町通竹屋町東入鉾田町288番地  
大川真司税理士事務所 ☎256-5726

6. 奥田 希充子 24. 4. 10  
中京区河原町通竹屋町東入鉾田町288番地  
奥田希充子税理士事務所 ☎231-6035

## ◎転出

1. 根井 大樹 23. 11. 18 下京支部へ  
2. 玉村 洋平 23. 11. 28 豊能支部へ  
3. 小沢 一郎 24. 1. 27 下京支部へ  
4. 中路 健一 24. 4. 4 右京支部へ  
5. 栗田 啓二 24. 4. 4 上京支部へ

6. 大村 由美 24. 5. 9 南支部へ

## ◎退会

1. 中野 豊治 23. 12. 20 死亡  
2. 石塚 直良 24. 1. 27 死亡  
3. 木田 喜代江 24. 3. 15 死亡  
4. 松岡 弘 24. 3. 30 業務廃止  
5. 加藤 義雄 24. 4. 2 業務廃止  
6. 土井 啓輔 24. 4. 11 業務廃止  
7. 安田 暁生 24. 4. 24 業務廃止

平成24年5月31日現在 会員総数386名  
(内 準会員7名 法人会員数24社)

## 新入会員・転入会員の横顔

「都大路」では、新入会員及び転入会員のプロフィールを紹介しています。今回は11名の先生方からご回答をいただきました。質問は①血液型②趣味③お気に入りのタレント④家族構成⑤好きな言葉⑥自己PRを一言の6項目です。なお、回答のない項目は省略させていただきました。



もり もと なおこ  
森 本 奈尾子

①AB型  
②スポーツ観戦

③福山雅治  
④父、母、姉  
⑤よく遊びよく働きよく学ぶ  
⑥以前は中京区の法律事務所に勤務しておりました。よろしくお願い致します。



はつ た やす たか  
八 田 泰 孝

①A型  
②つり、スキー

③生瀬勝久、香川照之  
④妻、長男、次男  
⑤できることをすべてしたなら人はみな驚くほどの偉業を達成するだろう。(理由)そう信じたい。

⑥日々、また万事についてベストを尽くすことをモットーにしています。今後ともよろしくお願ひします。



おく むら よし たけ  
奥 村 能 丈

①B型  
②競馬、PCゲーム

③常盤貴子、I've  
④両親、祖母、妹  
⑤一期一会  
⑥まだ右も左も分からない若輩者ですが、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。



た へい かん くるう  
多 胡 勤九郎

①B型  
②ドライブ、音楽鑑賞



- ③江口洋介
- ④両親
- ⑤苦あれば楽もある
- ⑥ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

まつ した かず き  
松 下 和 樹

- ①A型
- ②読書

- ③山田孝之
- ④父、母、妹×2
- ⑤苦しみが残して行ったものを味わえ。  
苦難も過ぎてしまえば甘い。
- ⑥これからも精いっぱい努力していきますので、  
よろしくお願いいたします。

なか むら よし あき  
中 村 佳 央

- ①AB型
- ②歌うこと

- ③深津絵里
- ④妻と娘（H23.8月生まれ）
- ⑤まだ始まってもないんじゃない！（深津絵里さん出演ドラマのセリフより）
- ⑥税理士記念日に生まれた私ですが、不器用なりにも精一杯がんばりたいと思います。

ひの えつ ひろ とし  
樋 上 永 寿

- ①A型
- ②写真、散歩、ドライブ

- ③上戸彩
- ④妻、息子（4カ月）の3人
- ⑤継続は力なり
- ⑥今年30歳のまだまだ未熟者ですが頑張りますので  
よろしくお願い致します。

さ さ き え み こ  
佐 々 木 栄 美 子

- ①O型
- ②彫金

- ③市川亀治郎改め猿之助さん
- ⑤やってみなきゃわからない。
- ⑥何事も明るく前向きに一步ずつ。よろしくお願い  
申し上げます。

にし たに もと き  
西 谷 元 希

- ①B型
- ②ランニング

- ③イチロー
- ④妻と2人
- ⑤為せば成る
- ⑥MR. スティック

さい とつ けん  
齊 藤 究

- ①O型
- ②スポーツ観戦、読書

- ③広末涼子
- ④妻、長男（8才）長女（4才）
- ⑤無知の知（ソクラテス）
- ⑥一生勉強を信条として22年の経験を税理士として  
生かして頑張りしたいと思います。よろしく  
お願いいたします。

かつ ひら きよ よし  
勝 平 定 良

- ①A型
- ②釣

- ④妻と二人
- ⑤信

## ボウリング大会に優勝して 石塚 実

平成24年4月13日(金) 於:ラウンドワン



「びっくりしたなあもう」の優勝でした。中学校、高等学校時代には、自宅の近くにボウリング場があったので、家族、友人と休日にはよく行きました。最近では年1回のこの会でしかプレーをしませんでしたので優勝には本当にびっくりしました。

私は祖母に非常にかわいがられ、祖母の好きだった花札を5歳のころより教わりました。小学校のころは、土曜日の午後学校が終わると、映画館に東映の時代映画を見にゆき、そのあとで親類の人と祖父母の和室の部屋で車座になり、夜遅くまで花札をして遊ぶ週末でした。その影響で、麻雀、パチンコ、将棋、競輪、競馬、パカラ他「賭けごと」は、私の生涯を通じての趣味となりました。

税理士になってから、趣味は何ですかときかれたので、「麻雀」ですと答えると、それはどうかとご批判を頂いた事があるので、今まで趣味はあまり話していません。「賭けごと」から教わったことも多い。人生にはどうもうまくいかない時期があること、そういう時はひたすら耐え忍ぶこと、ツキが巡ってくれば大胆に乗ること、ただし調子に乗り過ぎずツキが少しでも長続きするよう努力すること、一瞬の緩手、気の緩みが劇的なツキの転換を招く等々。勝つという気力も大事です。最近になって「賭けごと」にも、「軸」があることが分かってきました。長々と書いてきましたが、この「軸」が少しわかってきたことが優勝というご褒美につながったのではないかと思います。

当日は、大会進行係の中京支部厚生委員の先生方、一緒にプレーをしていただいた先生方には、大変お世話になりました。

又今年の父の葬式には、多数先生方御参列賜りこの場を借りてお礼申し上げます。

「身も心も健康で」をモットーに、これからも、遊び、仕事にガンガンやっていますので、よろしくお願ひします。

## 支部連ボウリング大会 V3ならずも…

平成24年7月6日(金)、恒例の京都府支部連合会主催のボウリング大会が開催されました。

昨年は2連覇を達成した我が中京支部ではありましたが、寺石光宏会員の右京支部への転出という大きな戦力ダウンが予想された中で、新しくメンバー加入した平岩倉一会員の個人の部優勝という大活躍もあり、見事Aチーム(稲井・岡田・平岩会員)が第3位に入賞しました。

ちなみにBチームの岡松・高橋・村山(♀)会員はそれぞれ30位・45位・25位と全員飛賞に入るといふ快挙!

運も実力も兼ね備えた中京支部バンザーイ!!

優 勝	上京Aチーム	1472点
準優勝	左京Aチーム	1456点
第3位	中京Aチーム	1418点





# 定期総会研修例会

## 「これからの日本の政治と経済」

講師 大阪学院大学企業情報学部教授  
國定 浩一 先生

平成24年6月8日（金）京都全日空ホテルにおいて、大阪学院大学企業情報学部教授、國定浩一先生をお迎えして、「これからの日本の政治と経済」をテーマに、大変有意義なご講演を拝聴することができました。



当日は、お忙しい中、100名近くの会員先生方にご出席頂き熱心に受講いただきました。國定先生は、大和銀総合研究所社長、りそな総合研究所会長を経て、現在は大阪学院大学教授、経済評論家として多方面でご活躍されております。

当日は、日本の政治と経済について、国際情勢を交えながら、難しい問題を大変わかりやすく説明して頂きました。國定先生のお言葉を紹介しますと、「金は汗を流して稼げ」をモットーにされており、金融主体の経済に対して懐疑的な見解を示されており、経済の発展に必要なのは人間主体のエネルギーであるということがとても印象的でした。

また、國定先生は熱狂的な阪神タイガースファンでも知られ、当日も阪神タイガースがもたらす経済効果についてユニークに説明されて、会場を大いに沸かせておられました。

混迷な時代だからこそ、真面目に汗をかいて働く、その大切さを教えて下さった貴重な講演会でした。  
(広報委員 横田 聡)

## 「あしなが育英会」に寄附させて頂きました ～ありがとうございました!～

個人確定申告が間もなく終わろうとしていた昨年3月11日午後2時46分に、東日本大震災は発生しました。中京支部では、被災された方々に何か少しでも力になればと、定期総会をはじめ、数々の支部行事の際に義援金を募ってまいりました。

会員の皆様からお寄せ頂いたあたたかなご支援による義援金総額547,822円（支部会計からの拠出400,000円を含む）を、去る6月15日、地震や津波で親を亡くした子どもたちのケアに力を注ぐ「あしなが育英会」に全額寄附させて頂きました。この領収証と共に、近畿税理士会中京支部河原林支部長のもとにお礼状が届きましたので、寄付完了のご報告と、ご協力いただいた皆様に心から厚くお礼申し上げます。





## 都大路コーナー ～旅の思い出～

### オートバイツーリング

山地敏之

旅行が好きです。学生時代には、よくオートバイでツーリングに出かけました。21歳のときに東北一周、22歳で日本一周、その後も九州・沖縄など、日帰りから1カ月近くかけてなど期間もさまざまに出かけていました。

その後、時間は流れ、働き始めるようになってツーリングに出られる機会もなくなりました。

しかし、今でもツーリングに出たい欲求は衰えません。どの季節も特有の良さがあります。風を受けながら疾走し体を包み込む空気には、その季節、その土地の匂いがあります。その感覚はおそらく血肉として体が覚えているのでしょうか、こうやって原稿を書いているだけでもよみがえってきます。

仕事は相変わらず忙しく、腹回りは20代と見違えるくらいに大きくなりましたが、再びツーリングに出られるべく仕事をプライベートを充実させたいと思います。

### 忘れられない「ユダヤ人博物館」

西 滋

10数年前にシドニーへ行った際の話です。現地では1日フリーな時間があり友人と2人で軽い気持ちで「ユダヤ人博物館」へ行こうという事になりました。平日の朝一番という事もあり見学者はほとんどいません。階を上がりしばらく行くと、アウシュビッツ収容所で撮られた腕に番号の焼印を押された丸刈りの少女の写真があり、その横に案内役と思われる初老の女性がおられ、穏やかな表情で私たちに話しかけてきました。日本から観光で来たことなどを話していると、彼女はジャケットをとり、腕の部分を私たちに見せてくれました。そこには目の前の少女の写真と同じ番号があります。「この写真は私です。」その瞬間涙が止まらな

くなりました。その後、御両親が目の前で殺された事、そしてその遺体を埋める穴を掘らされた事など語ってくれました。真摯に語る彼女の姿に驚きや感動を超え、尊敬の念を抱き、固く握手をしてその場を後にしました。私にとって一生忘れる事のない旅の思い出です。



### 人生の転機

中村佳央

私の旅の思い出は、人生の転機となったアメリカです。私は大学を中退し、当時働いていたコンビニで店長として働き始めました。そのコンビニも3年足らずで退職し途方に暮れていた時、思い切って兄がいたアメリカに行きました。

アメリカでの滞在先はロングビーチ（カリフォルニア州でロサンゼルス南郊約30kmに位置している）でしたが、とりあえずいろんなところへ旅しました。車で西海岸をひたすら走り続け、サンフランシスコ、シアトルを経てカナダに入国するという旅もしましたし、ラスベガスを経由してグランドキャニオンにも行きました。グランドキャニオンでの



日の出を見た時は、本当に自分はちっぽけな人間で何を悩んでいるんだ、日本に帰って頑張ろうと新たに決意したことを今でも鮮明に覚えています。帰国後資格取得を決意し、現在に至ります。アメリカでの旅行が転機となり今の自分があるんだと改めて実感した今日この頃です。





## パリのヴェリブ

佐々木 栄美子

パリにヴェリブ (Velib') というものがある。それは、パリ市が提供している自転車貸出システムである。市民・観光客など誰でも24時間・年中



無休の利用が可能で、路上にあるステーションで、自分の手で貸出・返却を行う「セルフレンタル」方式。どこの場所から乗って、どこの場所で乗り捨ててもよいシステムである。

これはいい、と4年前パリに2週間ほど滞在した時に利用してみた。地下鉄に乗るよりも景色が楽しめたと、思い立ったところで停めて写真を撮ったりお店に入ったり…チャリチャリと生活するような感覚でパリ市内を道に迷いつつも疾走できた。

よい思い出となったので、会う人会う人にパリのオススメとして毎回話をしていたのだが、昨年、京都市内にもレンタルステーションが出来てびっくりした。おお、ヴェリブがわが街にも！と。せっかくなので、市民の利用はともかく、観光客にぜひ利用してもらいたいと思っている。歩くには少し遠いところでもスイスイと行動できるし、京都をもっと身近にもっと好きになってもらいたい、そんな思いを持ちつつ、ステーション前を通過する毎日である。

## マヤ・アステカ文明とイグアナ

藪 和子

「ほんまに行くんか?」「ふん」「もう申し込んだんか?」「ふん」誘拐件数や麻薬抗争と日本に比べ治安は決して良いとは言えないメキシコ。そんな家族の心配をよそに昨年メキシコを訪れました。メキシコ中に無数に残る古代遺跡。その前に

立つとそれぞれが独自の魅力を放ち、いつしか遠い昔に帰ったかの錯覚に陥りました。



そんな古代の旅愁に浸っていると、思いもかけず遺跡の隙間から顔を出すイグアナを発見。ガイドの説明もそっちのけでイグアナを追いかけては写真！特に爬虫類が好きなのではありませんが見つけたイグアナはすべてカメラに収める結果となりました。勿論帰ってからもイグアナの話ばかり…遺跡を見に行っ

たはずの旅がイグアナを追いかける旅行となってしまいました。とても心に深く残るメキシコ旅行でした。



## 嫁さん孝行

平 岩 倉 一

昨年7月の退職直前、尊敬する先輩に「人一倍苦勞を掛けたんやから、退職したら嫁さんを旅行に連れて行かなあかんで」と、忠告された。

確かに私は、妻にかなりの苦勞を掛けた。

家事はもとより3人の男の子の育児を妻に任せ、酒、野球、競馬等好き勝手に過ごした。「矢が走るは弓の力。男の仕業は女の力なり。」感謝と罪滅ぼしの気持ちでとりあえず誘ったところ、「温泉に行きたい。」との返事。まあ、温泉ならなんぼでもあるし、近くの温泉でもと考えてたところ、「富士山が見たい、アワビが食べたい。」出不精の妻の貴重な発言であり、箱根で富士山を見て伊豆でアワビを食べることにした。しかし、箱根



の宿は満室のため熱海に泊まって箱根へ行くことに。アワビは高級なやつを伊豆の旅館へ特別に注文。8月、意気揚々と新婚旅行以来の二人の旅に出発！まず、一つ目の希望である富士山を見るため箱根の芦ノ湖へ。遊覧船に乗り富士山を探すも、雲が邪魔して全く見えない。二日目も芦ノ湖へ行くも富士山は顔を見せなかった。最終日に期待し、妻のもう一つの希望であるアワビを堪能しようと伊豆へ。夕食、酒を飲みながらアワビを待った。特別に注文したメニューであり、最後の最後に出るんやろなど二人で飲み続けていると、デザートが運ばれてきた。えー！アワビはどうなったのとお姉さんに尋ねると、料理はこれで終わりとのこと。「注文してたのにどういうこっちゃ、責任者を出せ！」責任者曰く「手違いで仕入れてない。」

妻の希望を叶えるために折角来たのに、おとしまえはと文句たらたら並べたところ、明日、責任者の運転で近くの観光地を案内すると陳謝、仕方なく呑んだ。

最終日も富士山には雲が掛かり顔を出しそうにないため、神奈川まで足を延ばし専修大学の野球部に所属する妻の甥の泥んこ姿を見学。その際乗ったタクシーの運転手曰く「この時季は富士山は雲が掛かりやすく、めったに見れないよ。」

旅行の目的が二つとも果たせなかったわけだが、これは「そう簡単に罪滅ぼしはできんよ、嫁さん孝行にまたお出で。」という天のお告げだったんだろうか。

## 四国巡礼の旅

西 田 憲 司

還暦をむかえ、長い間の夢であった四国88ヶ寺巡礼の旅にチャレンジしたのは今から5年前になる。無事万願成就し、各寺で納経帳に朱印をいただき、番外寺である高野山本山に参拝して旅の御礼と若干の功德を祈願したのがつい昨日のように思い出される。ただ「歩き」ではなく気の合う

仲間との「自動車巡礼」なので、功德はいまいちか？今年からあらためて二度目の巡礼に向かっている。ここで豆知識を少々



- 「同行二人」とは、弘法大師と自分との意味。
- 閏年の巡礼は「逆打ち」といって、88番寺から逆廻りするのだそうだ。
- 四国霊場には山寺がたくさんある。高い順から①66番・雲辺寺 [900m]、②12番・焼山寺 [800m]、③60番・横峰寺 [700m]、④21番・大龍寺 [610m]、⑤20番・鶴林寺 [550m] 皆様も、一度チャレンジされてみては！



## 充実した旅行

深 田 庸 雄

6月7日～9日までのE・F会の「全国総会」に出席し、会議終了後の2日目から、東京・横浜・鎌倉の観光旅行に参加することができました。観光第1日目はバスで国会議事堂・皇居等を車窓から眺め、最初に到着したのが、葛飾柴又の「寅さん記念館」前でした。「男はつらいよ」で有名な「寅さん」に迎えられ、記念館内を案内して貰いました。緑あふれる柴又公園内の河川敷で「矢切りの渡し」を眺めながら、現代の「寅さん」と一緒に撮った写真は、良い記念になりました。次に今回観光の目玉である「東京スカイツリー」に到着。時間の都合もあって最上階までは行けませんでした。350mの「展望デッキ」からの眺望は、眼下に東京湾、東京タワー、東京ドーム等々、東京の風景を一望することができました。

横浜での夕食は、ディナークルーズで、横浜





港の夜景を眺めながら頂いたワインの美味しかったこと。思わず自然に“ブルーライトヨコハマ”の歌を口ずさみたくなる様な雰囲気に浸ることができ、「いしだあゆみ」が歌ったこの歌が流行っていた頃の若かりし日々を思い出させてくれました。鎌倉では、鎌倉大仏等を見学できました。

妻と2人での観光旅行は、5年前に北海道北端の利尻・礼文島へ行ってから、久しぶりで、充実した旅行ができたことを喜んでいます。

## 超シンプルな蟹解禁旅行

中村裕人



↑二日酔いでフラフラの面々



↑実は使ってなくて冷たくてどろどろの足湯。足を浸けてから気がついたので他の奴らも入れさせようとやせ我慢。

松葉蟹が解禁になったので、今年の12月10日に丹後の木津温泉に行きました。12時過ぎの電車で京都駅を出発し、着後現地で10分程海岸を散歩しましたが、珍しく快晴の夕日をバックにした冬の日本海の白波はとても素晴らしかったです。

その後、皆でお風呂に入りそのまま宴会になだれ込みました。流石に本場で取れ立ての蟹は素晴らしく、せめて映像だけでもお見せしたいのですが、ちょっとややこしいものが写っているのでご勘弁ください。

たらふく食べて飲んでバタンキューで、翌朝一番の電車で帰ってくるという、ある意味目的に特化した旅行はいっそ、潔く思いました。

木津温泉駅には足湯もあり、疲れていない身体を癒してくれました。

## 旅が自分に語りかけるもの

辻 高史



その旅はキリマンジャロの麓アルーシャから始まった。2002年夏、ケニアに降り立ち1ヶ月かけてアフリカ大陸を南アフリカまで縦断する旅に出た。イギリス人9人キャンプで寝食を共にする仲間がいた。小さなキャラバンが我々の移動の手段。赤土のどこまでも続く道がその旅のそしてその時間を語りかけていた。

その砂埃も遠くに見える雲も山も、悠然と存在するもの全てがアフリカ大陸だった。何も変わらない、変わっているように



思えて本当は何も変わっていない。人の時間など全ては一瞬だと本当に思えた。昨日のことも10年前のことも全てはこの一瞬の中にある。そう感じる

ことが出来た旅だった。風に流されるように生きる人々、厳しい自然に直面しながら、人生を流れるように送る人々。



色々な国の村で出会った人々は、その中でも素敵な笑顔で生きていた。その笑顔は今も心の中で生きている。今も旅を通して、自分を見つめ直す時間を大切にしている。

「旅は人に語りかける、そして人は旅を語る。」  
そしてまた今、旅立つ時間がここにある。



## 大学の卒業旅行での ニューヨークへの旅

八田 泰孝

私は、1995年に大学を卒業しましたが、その卒業前の冬にお世話になっていた先輩から勉強にな



るからとお誘いいただきニューヨークへ旅行に行きました。私にとっては初めての海外旅行であり、学生生活を締めくくる卒業旅行となりました。先輩は、金融機関で為替の仕事をしていたこともあり、まずは、ウォール街へ行こうという話になりました。私はその時みた光景、黒褐色のアメリカ人がスーツにリュックサック、ヘッドフォンをつけ闊歩している姿が今でも目を閉じれば浮かんできます。その次に向かったのは、先輩の友人でアメリカにおいて弁護士をされている方をご紹介いただきました。事務所は見晴らしがすごい、ビルの高層階で、その先輩の友人は「ボス」を紹介するからといって映画に出てきそうな頭のよさそうな上司も紹介してくれました。その時に大学時代を無駄に過ごしたことを大変後悔しました。その後、決まっていた就職先を半年で退職し公認会計士の資格に挑むために再度勉強を始めました。

思えば、この卒業旅行は私の人生の転機だったと感じます。



大自然とともにある聖地・熊野。神話の時代から特別な場所と考えられ、中世以降、庶民から皇族までがこぞって詣でた参詣道「熊野古道」は、世界遺産に登録されています。

特に平安末期の皇族や貴族の御幸は百回を超えています。一回で何百人が詣でた「熊野」に何があるのか知りたくて、歩こう会のメンバー5人と紀伊田辺から始まる「中辺路」コースを歩きました。山また山、緑深い木々、進むにつれこの難路を、京都から一ヶ月もかけて往復したのか、益々疑問は募るばかり。今日では想像出来ないくらいの狂熱的な信仰心を集めた「熊野」をもう一度訪ねたいと思ひ旅を終えました。(新納)

昼食を断食し、熊野権現の神域である中辺路の滝尻王子より、急登、険しい熊野古道の山道



を登り切った「高原霧の里」からみる、はるか遠くまで山々が折り重なる果無（はてなし）山脈の壮大な風景は、今でも脳裡から離れない。(奥田)



熊野古道・中辺路の入り口滝尻王子からたかはらへの道は、想像以上の厳しい登りの連続で、日頃運動していないため心臓がばくばくして、遅れないようについてゆくのに必死でした。

平安の昔、法皇や上皇がこの道を通って何度も熊野三山へ詣でたそうですが、そのタフさに感心。信仰の力ってすごいと思いました。

たかはらの里は、幾重にも重なる新緑の山並みと田園風景が調和して、どこか懐かしく、宿からの眺めも素晴らしくて、心身ともに癒されました。翌日もハードな山道でしたが近露まで歩き、バスで熊野本宮にもお参りし、目的を達成出来ました。

歩こう会の先生方に、感謝。(吉澤)



思いがけない夜のハプニング  
楽しい夕食会となりました





2日目、「熊野詣」の一員となった私達の目に飛び込んできたのは「古道散策のみなさまへ」の



看板「ここより近露王子までは民家がなく、連絡の方法がありません。所要時間は約4時間ですので出発にはお気をつけ

ください。中辺路町」一すぐ近くにバスも通っていることだし、携帯電話も持っているから大丈夫、と大して気にも留めなかった…それが浅はかでした。近露までの道のりはおよそ9kmひとつ越え二つ越え三つ目の峠を越えた頃には「大変なところに来たのだ」という実感がひしひしと。満開の「うつぎ」や杉の木立にひっそりと咲く「二人静」が私達を応援してくれているのか笑っているのか、奥深く霊験あらたかな修経道でした。（若山）



マラソンなら途中棄権するはずのペースメーカー、今回は和田裕幸先生、結局最後まで先頭維持、何とか最後までには先頭にとりつつ年齢も顧みず頑張りはしたけれど！いや～、実に深山幽谷の険しい道中でした。でも、遍く新緑とオゾンに包まれた古道は宮詣の参道と言うにはかなり厳しい道程ではありましたが、まっ、味わいの程？と問われれば、三つ星と十分に言えるでしょうね！（大塚）



## 研修例会開催のご案内

テーマ 「調査事例による勘定科目別の税務判断のポイント」  
 講師 税理士 岸田 光正先生  
 日時 平成24年8月23日（木）  
 午後1時30分～午後4時30分  
 場所 京都税理士会館 301号室

尚、9月27日（木）／テーマ「不動産売買に関する税金コンサルティング」、10月25日（木）／テーマ「借地権」にもそれぞれ研修例会開催を予定しておりますので、どうか多数のご参加をお願い致します！

## 編集後記

手探りの一年から、真価を問われる一年。

中野顯一前支部長の時からのスローガン「伝統は革新の連続である」を今ひとたび思い出し、広報委員一同、全力でより一層魅力ある「都大路」作りに励んでいきます。今後ともどうか宜しくお願い致します！

（広報委員一同）